

資料3 日向中学校区（富高小学校） いじめられた子ども・いじめた子どもに見られるサイン

1 いじめられた子どものサイン

いじめられた子どもは自分から言い出せないことが多い。複数の教職員が、複数の場面で子どもを観察し、小さなサインを見逃さないことを大切にする。

場面	サイン
登校時 朝の会	一人での登校が目立つ。（登校班で来ない。） 表情が冴えない。あいさつに反応しなくなる。 下足室に入ろうとしない。 保護者に車で送ってもらう。 遅刻・欠席が増える。その理由を明確に言わない。 教職員と視線が合わず、うつむいている。 体調不良を訴える。 提出物を忘れてたり、期限に遅れたりする。
授業中	授業に集中できない。（友達の視線を気にする。） 保健室・トイレに行きたがるようになる。 教材等の忘れ物が目立つようになる。 机の周りが整理整頓されていない。 教科書・ノートに汚れや落書き、破れがある。 いろいろな作品に傷が目立つ。（破れ・押しピンを刺す・落書き）
休み時間等	用のない場所に行っていることが多い。 自分の給食を一定の友だちにあげている。 昼休みに一人でぼつんとしている。 ふざけ合っているが表情がさえない。（暗い） 衣服の汚れや破れが目立ってくる。 手足や見えない部位の打ち身・擦り傷が目立つようになる。 一人で清掃するようになる。
放課後等	一人で帰るようになる。または、慌てて下校する。 決められた通学路を帰ろうとしない。 保護者の迎えが多くなる。 持ち物がなくなったり、隠されたり、いたづらをされたりするようになる。

2 いじめた子どものサイン

いじめた子どもがいることに気が付いたら、積極的に生徒の中に入り、コミュニケーションを増やし、状況を把握する。

サイン
教室・トイレ等において仲間同士で集まり、ひそひそ話をしている。 特定の仲間と手紙やメモの交換をする。 教職員が近づくと、不自然に分散したりする。 教職員の視線や行動を必要以上に気にする。 自己中心的な行動が目立ち、集団の中心的存在の子どもがいる。 特定の子どもに、個人的な発言（暴言等）を繰り返す子どもがいる。 ある子どもにだけ、周囲が異常に気を遣っている。 特定の子どもと距離をとったり、避けようとしたりする。